



【エクスペディア 世界 16 地域 有給休暇・国際比較調査 2022】

日本、有給休暇の取得率 世界ワースト 2 位

若者世代の取得率は高い傾向に

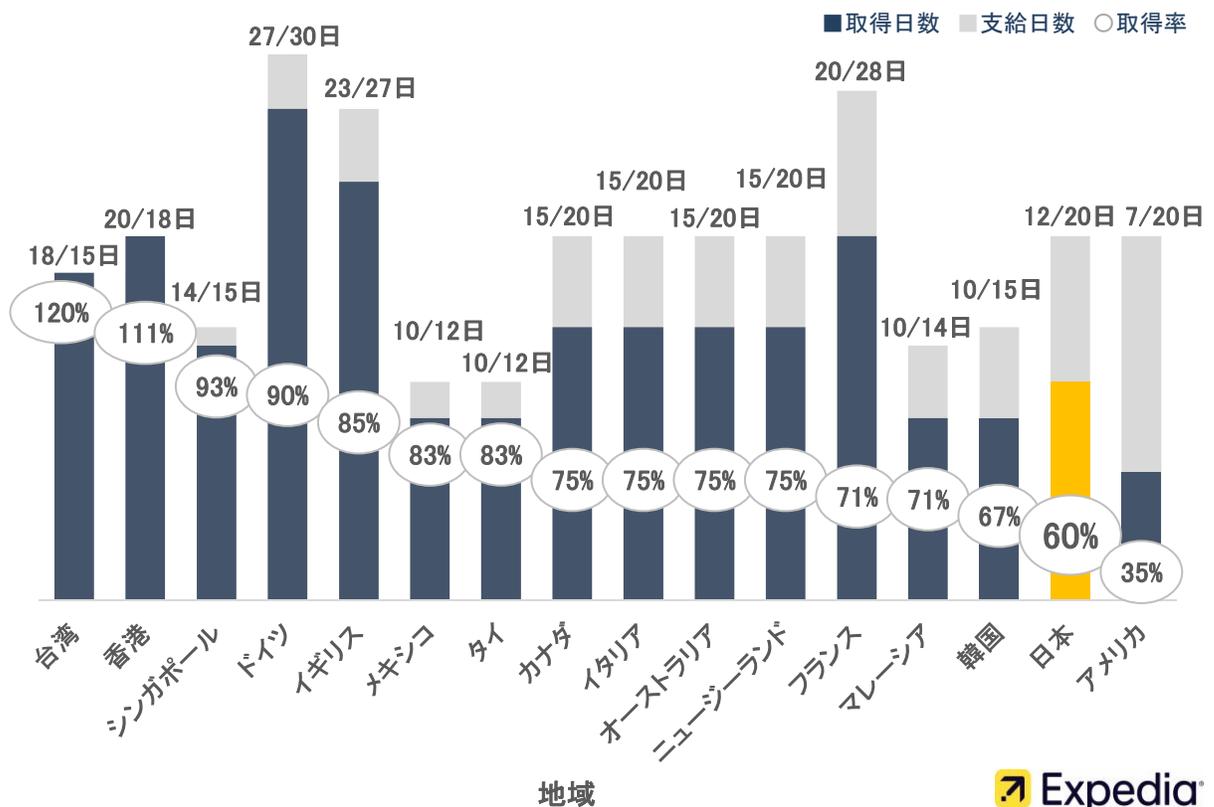
世界の大手総合旅行ブランドの一つである[エクスペディア](#)が実施した、毎年恒例の「有給休暇の国際比較調査」における、日本の有給休暇の取得日数、および取得率に関する調査結果は以下のとおりです。

日本の有給休暇の消化率、世界ワースト 2 位の 60%

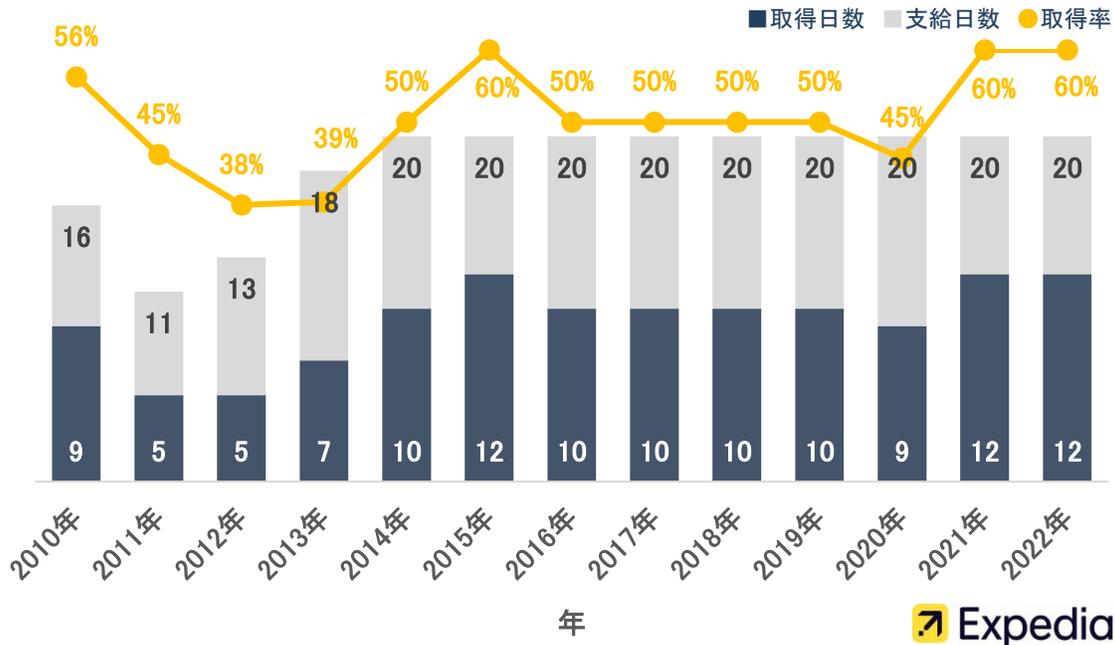
エクスペディアが実施した「有給休暇の国際比較調査」によると、2022 年の日本で働く人の有給休暇の取得率は 2021 年と同様の 60%※、世界各地域と比較するとワースト 2 位でした。支給日数と取得日数に関しても 2021 年同様、支給された 20 日間のうち、12 日間の取得となりました。

※過去の調査結果の詳細は 3 ページ目にまとめています

<【世界】2022 年の世界 16 地域における有給休暇の取得状況比較>



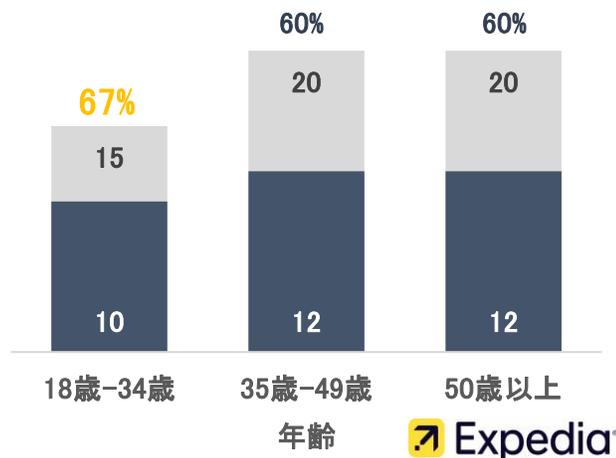
<【日本】有給休暇取得日数・取得率の2010年から2021年の推移>



● 18歳から34歳の若者の取得率は高い傾向に

日本で働く人の有給休暇の取得率を世代別に見てみると、2021年と同様※、18歳から34歳の若者の取得率が67%、35歳以上の世代は60%と、若者の方が支給される日数は少ないものの、積極的に有給休暇を取得していることがわかりました。

<【日本・世代別】有給休暇の取得日数・取得率>



▼調査について

エクスペディアでは、世界中の人々のワークライフバランスを調査するため、有給休暇・国際比較調査を2000年から継続して実施して参りました。今年で23年目となる本調査は、北米・中南米、ヨーロッパ、アジア太平洋地域の14,527名を対象に、国際的な戦略的調査会社 Northstar Research Partners がエクスペディアに代わり、2023年2月9日～3月3日の期間にオンラインで実施したものです。世界平均の許容誤差から判断すると、許容誤差1～4%、信頼度90%は統計的に有効であるとされています。

▼過去の調査結果

※過去の調査結果は以下のとおりです。

2021年版①: <https://www.expedia.co.jp/stories/vacationdeprivation2021-1/>

2021年版②: <https://www.expedia.co.jp/stories/vacationdeprivation2021-2/>

<本件に関するお問い合わせ>

エクスペディア PR 事務局 担当: 河村、舟橋、銭(チン)

TEL:03-5572-6072 MAIL: expedia@vectorinc.co.jp